

「狂言って、なんか むつかしそう〜」??

きょうげん
そう思っているおともだち! いっしょに“狂言”チャレンジしてみませんか?

きょうげん
“狂言”は、今から約600年前、むらまちじだい室町時代に生まれた日本のでんとうげいのう伝統芸能です。

きょうげん
“狂言”は、明るくてユーモアあるキャラクターがとぼけた会話やおかしなしぐさをして、みんなを笑わせる「喜劇」です。きげき

きょうげん
狂言を「観て、たのしんで、体験して」、日本のすくぶんかいざん優れた文化遺産・狂言のふしぎなかんかく感覚を味わってみませんか?

<出演者>



大蔵流狂言方
ぜんちく たかし
善竹 隆司

重要無形文化財総合指定

善竹忠一郎の長男で父に師事。故人間国宝・善竹彌五郎の曾孫にあたる。5歳の時、狂言『靱猿』で初舞台。『三番三』『那須語』『釣狐』『花子』を披演する。「善竹兄弟狂言会」を弟、隆平とともに主催。手塚治虫作品「ブラック・ジャック」を原作に、新作狂言『勘当息子』『老人と木』を制作上演する。追手門学院「上町学プロジェクト」において大阪の地名由来を描いた新作狂言『おさか』を制作上演する。

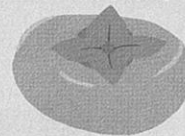
兵庫県立宝塚北高校演劇科講師、大阪芸術大学舞台芸術学科講師。公益社団法人能楽協会正会員。社団法人日本能楽会会員。「兵庫県芸術奨励賞」「大阪文化祭賞」、大阪市「咲くやこの花賞」、平成29年度「文化庁芸術祭優秀賞」受賞



大蔵流狂言方
ぜんちく りゆうへい
善竹 隆平

善竹忠一郎の次男で、父・忠一郎に師事。狂言界初の人間国宝になった故善竹彌五郎の曾孫にあたる。5歳の時、狂言『靱猿』で初舞台。以後、『三番三』『釣狐』『那須語』『花子』を披演する。兵庫県立宝塚北高等学校演劇科講師。公益社団法人能楽協会正会員「神戸ブルーメール賞」「大阪文化祭奨励賞」「兵庫県芸術奨励賞」「第3回神戸キワニス文化賞」「大阪文化祭賞」

平成27年度「文化庁芸術祭優秀賞」受賞



<司会>



元NHK報道リポーター
きったかくに
橋高 邦子

<会場アクセス>

国立文楽劇場 小ホール(中央区日本橋1-12-10)

Osaka Metro・近鉄をご利用の場合

Osaka Metro (堺筋線・千日前線)「日本橋」駅、

(近鉄奈良線)「近鉄日本橋」駅下車 7号出口より東へ90m エレベーターご利用のお客様は10号出口エレベーターをご利用ください。

※駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



<お申し込みについて>

対象・定員 小学生と保護者 計150名

応募方法 WEBで応募

こちらのページにアクセスして
応募フォームに必要事項をご記入ください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S95329000/>

往復はがきで応募

- ①「おやこ de “狂言” チャレンジ! 参加希望」と明記
- ②参加小学生全員の名前・学校名・学年
- ③保護者人数、代表者の住所(〒)・名前・日中連絡のつく電話番号

申込先 〒542-0073

大阪市中央区日本橋1丁目12-10 国立文楽劇場内
関西舞台株式会社「おやこ de “狂言” チャレンジ!」係

問合せ先 メール info@kansai-butai.com

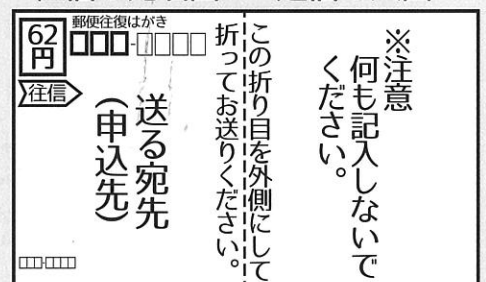
電話 090-3270-1198 (9:00 ~ 18:00、関西舞台)

応募締切 7月20日(金) 必着

応募者多数の場合は、区内在住・在学者を優先して抽選のうえ、返信ハガキまたはメールにて7月31日までにお知らせします。

<記載例>

往信の宛名面 返信の文面



返信の宛名面 往信の文面

